



青山学院大学

ボランティア・ステーション

活動報告会 in 塩竈

— 塩竈プロジェクト2014 —

塩竈での3年間のボランティア活動を通して、「ボランティアをしている」という考えはなくなりました。自分たちが与えられたり、気づかされたりすることが多いので、「皆さんの生活がちょっとだけ良くなるようにお手伝いしている」という感じです。

活動を通して塩竈の魅力を知り、活動後に旅行で訪れる学生も多くいます。塩竈の復興のためには、塩竈の良さを外部に発信することが必要と考えます。私たちの3年間のボランティア活動を市民の皆さんにお知らせして、ご理解をいただきながら、これからの活動に結びつけていきたいと思えます。多くの市民の皆様にご参加いただければ幸いです。



青山学院ボランティア・ステーション
東北部塩竈プロジェクトコーディネーター
森田(い.) 剛(こ.) (青山学院大学3年)



日時：平成26年9月14日(日)
午前10時30分～午後12時30分(開場:午前10時)

場所：ふれあいエスパ塩竈 (2階 エスパホール)
※入場は無料です。



青山学院大学ボランティアステーションは、東日本大震災を契機に設立された学生団体です。被災地支援の一環として、塩竈市で平成24年以降、学習支援や保育補助、浦戸地区での支援など、さまざまなボランティア活動を行っています。

平成26年2月6日に塩竈市と青山学院大学で「連携協力に関する協定」を結んで、さらに活動の輪が広がっています。

今年は8月9日から9月14日までの間、約100人の学生ボランティアが塩竈で活動しています。

主催：青山学院大学ボランティアステーション

【お問い合わせ】塩竈市市民総務部政策課

TEL:364-1111(内線295)